

学

界

消

息

1. 学士院会員に堀口由己氏を推薦 9月22日の常任理事会において堀口由己氏を学士院会員に推薦する案が提出され、このことの賛否を全国理事にはかったところ全理事の賛成を得たので、9月29日学士院に同氏推薦の手続きを取った。

2. 岡田先生追悼の会を開く 来る11月17日(土)学会大会最後の日の13時から気象庁と日本気象学会との共同主催で会を開き岡田武松先生を偲ぶことになった。この会は次のように第1部と第2部とに分けて第1、2会議室と如水会館で行われる。

第1部 13時から16時まで 岡田先生を偲ぶ座談会  
司会 日本気象学会 理事長 島山久尙氏

第2部 17時から19時半まで 岡田先生を偲ぶ懇談会  
司会 有志代表 気象庁 長官 和達清夫氏  
(会費 600円)

第1部の座談会では会費は不必要であるが、第2部の懇談会では会費として600円を頂く。なおこの会に出たよも山話は編集の上天気誌上に載せる予定である。御参会をお願いする次第である。

3. 渡辺理事合衆国に出張 渡辺和夫理事はテキサスの農工大学においてレーダーによる量的予報を研究するため出張を命ぜられ去る10月5日17時横浜港を出帆された。

4. 会員の動静 加藤喜美夫氏(東大)はシカゴ大学で気象学を研究するため去る10月10日羽田空港を立った。

5. 新入会員 河村四郎(気象庁海洋気象部)、石川業六(気象研究所)、三友 栄(気象庁予報部)、雪山 朗(農林省京都統計調査事務所)、岡野睦夫(広島県海上自衛隊術科学校学生)

#### 6. 九州支部長 理事 常任理事改選 についてのお知らせ

8月20日九州支部の理事の改選を行い、続いて支部長、常任理事の選挙を行いましたので下記のとおり、その結果をお知らせします。

記

#### 1. 理 事

倉石六郎 真島善雄 武田京一 松岡保正 今里 能  
藤井義之 木邨 勇

2. 支 部 長 倉石六郎

3. 常任理事 松岡保正

4. 幹 事 土井謙二 石井一男 志賀正信  
(会計) (庶務)

#### 7. 日本気象学会創立75周年記念事業 資金密附者名簿(1)

本日までに御寄附を頂いた方々(到着順)は次のとおりです。なお、これをもって申込証に代えさせていただきます。掲載漏れの方がありましたら至急御連絡下さい。

1. 矢亀 紀一 6口	6. 今田 克 6口
2. 正野 重方 20口	7. 佐藤 敬治 6口
3. 伊東 豊自 20口	8. 村越 信夫 11口
4. 高橋浩一郎 20口	9. 伊集院久吉 6口
5. 沢田 昭夫 11口	10. 久米 庸孝 20口

### 日本学術会議第4期会員推薦候補について

8月4日の常任理事会で日本気象学会として日本学術会議会員候補を推薦することになった。それにつき推薦候補を1名にするか2名にするか、また誰を候補に推すかを全理事の無記名投票により決めた。8月21日開票の結果は次の通りである。

#### 1. 何名を推薦するか

1 名

2 名

投票総数 20 票 (内無記入1票)

6 票

13 票

#### 2. 2名の場合の候補者

正 野 重 方

島 山 久 尙

有 住 直 介

和 達 清 夫

大 谷 東 平

山 本 義 一

荒 川 秀 俊

投票総数 20 票 (内無記入2票)

10 票

9 票

6 票

5 票

3 票

2 票

1 票

9月8日の常任理事会でそれぞれ本人の承諾を得て、日本気象学会として次の理事を全国区の推薦候補として推すことに決定した。

正 野 重 方 島 山 久 尙

なお次期(昭和34年)推薦の場合は必ず全会員の投票により決定することを申合せた。

昭和31年9月22日

日 本 気 象 学 会